

宇治情報

No.106

(体験集通算 456号)

宝 蔵

「お彼岸」について

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

堀 端 芳 樹

「暑さ寒さも彼岸まで」という諺があります。春彼岸は冬から春へと季節が暖かくなり、また秋彼岸は夏の暑さが和らいで涼しくなることから、このような言葉が言われるようになったのであります。今年の秋のお彼岸は九月二十日からの一週間ですが、九月に入っても三十五度を超える猛暑日となった地域もあり、最近はお彼岸を過ぎても涼しくならないようです。

「お彼岸」の言葉はインドの仏教用語で「到

彼岸（とうひがし）」という意味で、煩惱や迷いのある世界から悟りの開けた世界へ至るための修行の事を指すそうです。

お彼岸は毎年二回春と秋にあり、お彼岸の中日の春分の日、秋分の日、太陽と地球の動きで昼と夜の時間が均等になる日で、太陽は真東から昇り、真西に沈み、この日を境に冬から春へ、また夏から秋へと四季が移って行くのであり、この世（此岸）とあの世（彼岸）がもっとも通じやすい日と考えられ、昔からご先祖を偲ぶ日、来世を偲ぶ日としても捉えられるようになりました。

日本では、この春と秋のお彼岸の七日間を、先祖供養の日として大切にしてきました。

お彼岸のお供え物に「ぼたもち」と「おはぎ」があります。春彼岸では、春の花である牡丹にちなんで、「ぼたもち」と呼（次頁に続く）



び、秋彼岸では、秋の花である萩にちなんで「おはぎ」と呼ぶのであります。お彼岸はなぜ七日間あるのかといいますと、彼岸に至るための仏教者の修行の期間であったのであります。お彼岸

の七日間のうち、中日である春分の日と秋分の日が祖先を偲ぶ日とし、それ以外の六日間は六波羅蜜の修行を一日ひとつずつ修めるとされています。「六波羅蜜」の修行とは、○布施（恵み、施し）○持戒（戒律を守り、反省する）○忍辱（忍耐する）○精進（努力の実践）

○禪定（心の統一）○般若（智慧の開眼）、の六つを指します。布施には物を施す物施と、真理を施す法施があり、祖先霊の悟りのために聖経を誦誦するのは、法施に当たります。

お彼岸の時期は、日頃からお護り、お導きくださいますご先祖の御霊様に感謝をこめてお墓参りに勤め、さらに仏性開頭の、三正行（神想観、聖典・聖經誦誦、愛行）に努めましょう。また、この時期当本山へは全国から多くの信徒の方が真心で書かれた霊牌が多数送

られてまいります。お世話になったりご指導くださったご先祖の御霊様を霊牌に記載して報恩感謝の真心を捧げて、霊牌供養に努めてまいります。



随想 「一なる光」

練成部 次長

清水 志郎

合掌ありがとうございます

「僕はこれまで様々な宗教を渡り歩いて来たけれども、教団の教祖さまの写真をご夫婦でこの様に飾っていると

ころは今まで見たことが無いんだよね。凄いいことだよ。これは」。

御神像前に掲げられている雅春先生と輝子先生の御写真を眺めながら、参

拝に来られた方が感激して話されました。

「夫婦の拝み合い」は、実相独在・神の子人間の大真理の要であり、総裁先生と純子先生は、夫婦の一体なるいのちの輝きを日々の生活を通し、私達にその尊さをお伝えくださっています。「夫婦の光」と「信仰の光」、そして「大なる自然の光」とは、本来一つである。こ

の喜びを書かせていただきます。

私は今まで、総裁先生や純子先生の御話や御祈り、自分で神想観や聖典を拝読して感得した魂の感動、素晴らしい真理の話しを聴いて感銘を受けたこと、自ら愛行を実践して体感した喜び等、これら「信仰の光」と「夫婦の光」とは別の離れたものとして捉えています。ですから、お嫁さんに対して「今日こんな真理の話しを聞いて感動したよ。晴ちゃん（愛妻）も、また講話を聴いたり、誌友会とかに参加すると楽しいと思うよ」と言つと、「私は私のペースでちゃんとやってるの！」などと言い返されてしまうことがあります。



こちらは別に相手を責めているつもりもなく、ただ善かれと思つて言っているだけなのにと感じていましたが、やはり「真理の光」と「お嫁さんのいのちの光」とを切り分けていたことに根本的な原因があつたのだと今は実感しています。

ある時私は、「神はすべてのすべて、すべての光は神より来たる」、この大真理を祈りの内で唱えているとき、「神はすべての光であり、その神様の具体的最高の顕現が目の中の父母であり、お嫁さん（御主人）なんだ！信仰のすべての光は、それはそのままお嫁さんのいのちの光であり、家族のいのちの光なんだ！」。この真実が魂の内で強烈に弾けました。「聖典を読んで感動したら、これはお嫁さんの光だ！真理の話しを聴いて感動したら、この本源は父母のいのちの光だ！」。さらにそれは、山や川や海や草花など大自然の美しさを見ても、「あゝ美しいな〜！アッお嫁さんの光だ！父母のムスビの光だ！」とい

つでもどこでも、いのちの家族の愛に満たされた喜びの生活となり、信仰というものが、家庭の内に生活の内に、とても自然な澄みきりの光として満ち溢れるようになって来たように想います。

講師として個人相談などさせていた
 だく際も、必ず最後に、「今日、何か一つでも生長の家の真理に感動し、魂の喜びとなるものがあつたとするならば、それは神様の御光であり、いのちの御主人様（奥様）の光、ご家族の愛の光ですから。この本源を丁寧に確認してください」と、お伝えしています。
 神様の御光に、家族の御光に、大自
 然の御光に、「一なる御光」に感謝合掌
 致します。



10月 ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム (会場：大講堂)

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、40名まで参加できます。

日付・曜日	日付・曜日	時間	講話及び行	講師	テキスト
7日	土	幸福は神の子の 自覚から	10:20~11:05 開会の祈り・偽物の自分と本物の自分	清水 志郎	〔合本讃歌〕「希望を叶える365章」
			11:15~12:00 幸福は神の子の自覚から	千羽 真平	〔合本讃歌〕「希望を叶える365章」
			12:00~13:00 昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
			13:00~13:15 体験談	千羽 榛子	
			13:15~14:00 あなたは運命の主人公	小野 大作	〔合本讃歌〕「希望を叶える365章」
			14:15~15:00 輝く未来が待っている	岡田 伊都子	〔合本讃歌〕「希望を叶える365章」
			15:00~15:35 「自己礼拝の神想観」実修・閉会の祈り	岡田 伊都子	
8日	日	希望を実現する	10:20~11:05 開会の祈り・自己に宿る無限の力	榎本 一子	〔合本讃歌〕「希望を叶える365章」
			11:15~12:00 真の希望は必ず実現する	阿部 秀禎	〔合本讃歌〕「希望を叶える365章」
			12:00~13:00 昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
			13:00~13:45 "ただ"神の子の使命に邁進せよ	岡田 浩二	〔合本讃歌〕「希望を叶える365章」
			14:00~14:45 光明の生活法	堀端 芳樹	〔合本讃歌〕「希望を叶える365章」
			14:45~15:20 「如意宝珠観」実修・閉会の祈り	榎本 一子	
14日	土	陰極は陽転する	10:20~11:05 開会の祈り・神の子に不可能はない!	榎本 一子	「日々祈り」「人類同胞大調和六章経」
			11:15~12:00 陰極は必ず陽転する	新宮 一	「日々祈り」「人類同胞大調和六章経」
			12:00~13:00 昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
			13:00~13:45 神の子の悦びを拡げよう ~神・自然・人間の大調和に向けて~	岡田 浩二	「日々祈り」「人類同胞大調和六章経」
			14:00~14:45 行く先はただ光のみ	清水 志郎	「日々祈り」「人類同胞大調和六章経」
			14:45~15:20 「四無量心を行す神想観」実修・閉会の祈り	清水 志郎	
15日	日	先祖・流産児供養祭	10:20~11:05 開会の祈り・神の子の"光"の因縁	清水 志郎	「日々祈り」「人類同胞大調和六章経」
			11:15~12:00 悦びの先祖・流産児供養について	堀端 芳樹	〔靈供養入〕
			12:00~13:15 昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
			13:15~13:30 体験談	藤本 和博	
			13:30~14:15 神の子"そのまま"のあなたが一番	鶴岡 俊光	「日々祈り」「人類同胞大調和六章経」
			14:30~15:15 制限なしの幸せが待っている	榎本 一子	「日々祈り」「人類同胞大調和六章経」
			15:30~16:30 「先祖・流産児供養祭」(大拜殿)	聖経「天使の言葉」「聖歌歌詞集」	
21日	土	祈り合いの神想観	10:20~11:05 開会の祈り・本当の祈りとは ~神想観は素晴らしい~	岡田 浩二	「夢の地平線」「智慧と愛のメッセージ」
			11:15~12:00 あなたは神の子、思い切って立ち上がり!	千羽 真平	「夢の地平線」「智慧と愛のメッセージ」
			12:00~13:15 昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
			13:15~13:30 体験談	岡田 多美子	
			13:15~14:00 常に祈りと共に	新宮 一	「夢の地平線」「智慧と愛のメッセージ」
			14:15~15:00 祈りは必ず叶えられる	鶴岡 俊光	「夢の地平線」「智慧と愛のメッセージ」
15:30~16:30 「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	鶴岡 俊光				
22日	日	愛と感謝の生活	10:20~11:05 開会の祈り・愛することは幸せなこと	清水 志郎	「夢の地平線」「智慧と愛のメッセージ」
			11:15~12:00 感謝はすべてを癒す	阿部 秀禎	「夢の地平線」「智慧と愛のメッセージ」
			12:00~13:00 昼食・休憩		
			13:00~13:45 真理と生活	堀端 芳樹	「夢の地平線」「智慧と愛のメッセージ」
			14:00~14:50 愛と感謝から幸せが始まる・閉会の祈り	榎本 一子	「夢の地平線」「智慧と愛のメッセージ」
28日	土	天地一切のものと 和解する	10:00より、生長の家国際本部で「谷口清超大聖師十五年祭」が開催されるため、一日講話は午後からとなります。 「谷口清超大聖師十五年祭」ライブ配信は、大講堂で拝聴いたします。よろしければ一緒に拝聴ください。 ※出迎えるバスは、京阪宇治駅 11:45、JR 宇治駅 11:55 とさせていただきます。ご理解のほどお願い申し上げます(昼食もご注文できます)。		
			~12:55 昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
			13:00~13:45 開会の祈り・現象に捉われず真相を觀よ!	榎本 一子	「生長の家ってどんな教え?」「生活の智慧365章」
			14:00~14:45 和解とは感謝であり、悦びである	清水 志郎	「生長の家ってどんな教え?」「生活の智慧365章」
			15:00~15:45 心と運命	堀端 芳樹	「生長の家ってどんな教え?」「生活の智慧365章」
			15:45~16:20 「真相円満講行」実修・閉会の祈り	岡田 浩二	
29日	日	浄心行	10:20~11:05 開会の祈り・神の子に罪はない!	岡田 浩二	「生長の家ってどんな教え?」「生活の智慧365章」
			11:15~12:00 新生の悦び~浄心行の意義、説明~	岡田 伊都子	「生長の家ってどんな教え?」「生活の智慧365章」
			12:00~13:00 昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
			13:00~13:15 体験談	高 千穂	
			13:15~14:00 父母の愛に導かれて	小野 大作	「生長の家ってどんな教え?」「生活の智慧365章」
			14:10~15:25 「浄心行」実修・閉会の祈り	清水 志郎	聖経「甘露の法雨」「万物調和六章経」

- ◆会場内での注意事項
 - ・座席はソーシャルディスタンスを保っておりますので、椅子の移動はご遠慮ください。
 - ・至近距離での会話や、大声での会話はしないでください。
- ◆食堂使用時の注意事項
 (昼食利用の方は事前にご予約ください)
 - ・マイ箸・マイボトルをご持参ください。
 - ・1テーブルに1名ずつ座り、同方向を向いて食事をしてください。
 - ・食堂内での会話はしないでください(黙食)。



「ご先祖と共に悦びの一日講話」聴講にぜひお越しください

※参加人数は先着40名までとなっております。

◆お申し込み方法（締切：参加前日まで）

- ・練成部へのお電話(0774-21-2153)にて名前・県名・電話番号・参加希望日等を伝えていただくか、申込フォーム(Facebook及びホームページ、右のQRコードから入れます)にて、必要事項を入力してお申し込みください。

※参加申し込みは参加前日までのみ切となっております。



申込フォーム
QRコード

◆奉納金（昼食代は別途要・ご随意）

大人・・・1,500円/子供(3歳～12歳)・・・750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

体温37.0度以上の方、咳が出る等体調不良の方

※受付で検温を実施いたします



◆参加に当たっての主な注意事項

- ・本山内ではマスク着用を推奨しております(一枚50円で受付でも販売しています)。
- ・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・受付、会場、食堂、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をください。
- ・ソーシャルディスタンス(約2m)を守り、握手やハグ等の身体的接触は避けてください。



★土日講話参加者の宿泊を受付いたします

◆受付対象者

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方
(※近隣の方も宿泊できるようになりました)

◆料金

4,500円+土曜日の昼食代(御随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参籠費(1泊食事付)=1,500円》です)

◆申し込み方法等

- ・**宿泊2日前の木曜日の17時までに、お電話（練成部：0774-21-2153）により予約手続きをしてください。**
- ・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。
- ・その他詳細につきましては、ホームページまたは右のQRコードより「宿泊案内手引き」をご覧ください。



「宿泊案内手引き」

※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください

★講話参加の際に電車を利用される方に向けまして、京阪宇治駅とJR宇治駅に出迎いのバスを手配いたします。

- ・出発時間：京阪宇治駅9：45発、JR宇治駅9：55発
- ・集合場所：各駅ロータリー



(運転手が「生長の家」のプラカードを持って立っています)

となっております、出迎いは上記時間の1回のみであり、各駅時間となりましたら出発いたします。希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。

(※道路の混雑具合等でバスが時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしく願い申し上げます。)

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

R. R (50代) (女性)

今回の参加もやはりご先祖様、祖父の導きだと感謝しかありません。

今日も自分が一番知りたいことのご解答を頂きました。私は母から無条件に、無限に愛されていたということと、無底感じられて、生長の家に触れられていることの有難さが深くなり、そのきっかけが母からの誘いであったこととさえ、感謝の想いで感じられるようになりました。

清水講師、榎本講師の「愛を受け取りきることが先」「両親からも皆からも愛されている私」という言葉のように、これからももっともっとと父母から全てから愛されている自分を味わっていきこうと思いました。

小野講師の「すべて計らわず、力まず、自然に実相が現れてくる」のおことばにもとても安心しました。堀端講師の笑いの効能のお話しはこれから実践していきたいと思えました。いつものように昼食もとても美味しく有難かったです。

E. A (10代) (女性)

本日初めて生長の家の講話を受けました。

生きるのが辛かったのですが、ここに来てお話を聴いて、気持ちや考え方が変わって行くのを感じています。まだわからないことばかりですが、この教えは今の自分に必要なことが詰まっていることはよくわかりました。心の持ち方で、良くなるか、悪くなるかが

決まるものがよくわかりました。来てよかったです。本当に有難うございました。

K. I (70代) (女性)

生長の家のみ教えを指針として生きるしかないと思い、宇治に参りました。この苦しい現象から抜けるために生長の家の本を読み、神観し、精進努力する気力を頂けたらと思いましたが。

その想いは、朝一番の榎本講師のご講話で覆くつがえされました。「幸福になるために精進努力するのではなく、すでに神様は完全な幸福を与えてくださっている。用意して下さっている。それを『ハイッ!』と受け入れたらいいだけです」と納



す」と納得するよう話してくださいました。続いて



て阿部講師も、神一元、実相一元のみで、「神の子の生き通しのいのちのご先祖様が霊界においても護ってくださいていることを感謝することが、先祖供養するということ」と話され、これも再認識させていただきました。

さらに午後の清水講師の講話では、これでもか、これでもかと圧倒されました。

これからは「私は神の子で、神に護られ続けている自分」を思っ生きていきます。二十才まで「悩みのないのが悩み」と言っていたくらい、いつも幸せだった私なので、今日からも幼児のように「神に守られ、幸せだけの自分」を思い描くことが自分の中で可能になったこと

に感謝です。いつばいで。有難うございます。

Y. S (30代) (女性)

新しい仕事を始めてから半年が経ち、行き詰まりを感じたことがきっかけで本日受講いたしました。

仕事はマッサージ・リハビリを行っており、歩行が困難な高齢の方に日々お会いしています。人によっては寝たきりであったり、関節が曲がっていたりなど色々の症状をお持ちです。

そんな中、自分の技術不足に焦りを感じ、自責の念に苦しむこともありました。

今日ご講話を聴いて、現象の不完全な姿にはかり注目し続けてきた自分に気づかせていただきました。「実相」ということばは今まで何度も耳にしてきていながら、現れの世界にばかり住んでいた間違いを正し、今日の講話を生活によるごびを見出すチャンスにします。有難うございました。

H. F (50代) (女性)

五月の「一日講話」から帰宅し、心が浄まって病も癒されていくとよいと期待して、日々神想観、聖経読誦を行っていました。病気はよくなるどころか悪い方に進行していく状態をどうする術もなく、苦しみを心に積もらせてきました。

沢山治病体験や病なしが書かれた本も読ませていただきました。色々と「これはいいかも」と思ったことも実行しました。

それにも関わらず、この数か月以前は口唇のみであった症状が口周辺頬や鼻にまで拡大し、言葉が発するにも不自由で辛く、食事も呑み込みが悪く、痛みもあるので苦しくて、何とかせねばと心でしっかり掴んでいました。ご講話を聴いていくうちに、いつも足りないことを数えて何とかしようとする努力していたことに気づかされました。



出発点が違っていたのだと…。

神の子の自覚に新生して、今日

を出発点とし、神の子の私として在ることを喜んで生きさせていただけます。諸症状は、榎本講師の講話にあったように「新幹線の窓の外を通り過ぎる景色のようなもの」と、一々把持まずに、実相に心の焦点を合わせて進んで行きまします。来てよかったです。有難うございました。

C. G (70代)〈女性〉

一泊二日で参加させていただきました。とは言え、昔からの持病が再発して、今回は末期状態で、どうしても来たかったので無理を押ししての参加でした。昔も度々練成会に参加して、生きる力を頂きました。四十年前は余命三か

月と告げられながらも練成会に参加し、私は変わり、七十七歳の今日まで再発を繰り返しながらも生かされて参りました。お陰様で子供四人夫婦、孫十人、健康に生長してくれて、生長の家の素晴らしさを伝えることが出来ました。「明るく元気なおばあちゃんदैいてください」と孫たち皆が言ってくれます。これも生長の家のお陰で明るく前向きに生きてこられて、「神の子完全円満、神は善一元、愛一元、よくなるしかない」というすばらしいみ教えを頂いてきたお陰です。

今回も、家では食べられなかったご飯も久しぶりに美味しく頂くことが出来る、これは奇跡！」と本当にうれしく思います。今回は全部の講話を大講堂でお聴きすることは出来ず、部屋で休みながら聴くことも多かったです。それでも竜宮城へ来ているようで安らかで、幸せ一杯でした。

何の恐怖もなく、大安心の中で過ごさせていただき有難うございました。

数々のご愛念を頂き、本当にお世話になりました。

M. M (40代)〈女性〉

今年六月に参加した際、榎本講師に個人指導していただきました。自傷行為が止まらないことを相談したところ「聖経を読みなさい」と言われ、暇さえあれば読み続けました。すると、自傷がピタッと止まり、精神状態も今までになく安定してきました。

聖経の千巻読誦を達成しましたので、読誦表を納めに今日は来させてください。今後も続けていこうと思っています。有難うございました。



K. M (30代)〈男性〉

私は宇治別格本山には毎年一回は参加に来ておりますが、「一日講話」参加はコロナ禍のため久しぶりで、とても懐かしい感じがしました。

講話の内容は、世間一般によくあるような競争に打ち勝っていくための話ではなく、「愛が詰まっている」と感じました。

岡田浩二講師の「物質の法則」の話では、「頭では分かったつもりでも心の底からは分かり合えず、人間関係も対立ばかりで苦しくなっていた」と話され、共感できました。

私自身も現在、職場での競争意識が激しく、「従わねばならない」という圧迫感でつらく、疲労、ストレスが溜まって、解消も大変になってきているからです。

しかし、自分自身が変わることによって苦手な相手とも分かり合えて、

上手くいくようになったという岡田講師の実際の体験談は、大変心強く思いました。



清水講 師の自分の周りに現れている人すべては神の

宇治別格本山

研修生感想文

J. U (30代)〈男性〉

七月二十三日から研修生をさせていただいています。

今日の講話で気づかせていただいたことは「唯心所現（現象は心の現れ）」「出たら消える」との教えです。

二か月前、私は自殺未遂をし、救急

子であるという、身近な出来事を挙げたの話は、大変分かりやすくしっくりきて、よく理解出来ました。

大拝殿での先祖流産児供養祭は、無念の思いを残して亡くなった祖父母の御霊も祀ることが出来て、救われたことが実感できました。一日だけでもこのような貴重な体験が出来て、ありがたかったです。

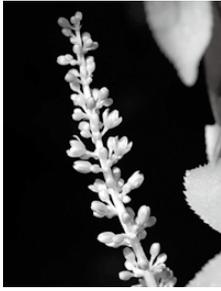
病院で目を覚ましました。その後精神病院で保護入院することになりました。入院中、面会に来る母は私に「出たから消えただよ。有難うございます」と何度か言ってくれていました。その時の私は、母と面と向かって接するのもし訳なく思っていたので、母の言ってくれている言葉とも向き合わず、何となしに聞き流していました。

しかし、今日の講話で母の言った言葉の意味を知り、感謝を持って受け入れることが出来ました。過去の悪業、悪因縁は出て消えました。有難うございます。

N. W (40代) (男性)

本日「ご先祖と共に悦びの一日講話」の第一日目、「浄心行」を受講させていただきました。

印象に残ったことは、研修生として浄心行を「行う側」として奉仕させていただいたことでした。浄心行の事前の準備から行の最中の誘導など、自分のことは取り敢えず脇に置いておいて参加者の方たちの為にご奉仕できたこと



とは大変心地よく感じました。また新しい研修

生の方に「研修生の浄心行での役割」を伝えさせていただき、その後協力して浄心行に参加させていただけたいことはとてもよかったですと思います。

「受ける側」ではなく、「与える側」の立場となり愛行させていただけることは、一人では経験出来ない有難いことをさせていただいていると感じました。三年前に研修生をしたとき、前練成部長の長田講師から、一か月経っての

〈神癒祈願のお礼状〉

息子がくも膜下出血動脈瘤破裂から復帰

C. T (女性)



昨年十月末、頭痛がひどく一人で病院に診察に行ったところ、MRI検査の

面談で「人のために自分の時間を使いなさい」「あなたの一番身近な研修生の仲間のために、自分の時間を使いなさい」とアドバイスを頂きました。そのことを今、実践させていただいていると感じました。そして「人に与える喜び」ということも実感しております。

これからも人に深切に、丁寧に接する事を大切に、一日一日研修生活を送らせていただきます。

結果、即緊急手術となりました。危険な状態だと聞き、すぐに神癒祈願を出させていただきました。本人は一週間ほど前から頭痛があったようですが、出張も入っていることから薬を飲んで我慢していたようです。

術後、六日間は意識不明で家族も心配しましたが、目を覚ますことができ、医師からは「奇跡だ」と言われました。その後、六ヶ月間入院し、仕事にも復帰できるようになりました。ただ、高

次機能障害による記憶障害があり、車の運転もできません。それでも週三日の午前中のみ出勤しており、休みの日は歩行の練習をしております。

倒れてから十一ヶ月で仕事に復帰できたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

出産による大出血から 一命を取り留めました

K. R 〈女性〉

三十八歳の娘に神の子を授かり、神癒祈願をお願いしておりました。八月十五日に陣痛が始まり、十六日に出産したものの、大出血となり産院から日赤に救急車で搬送されました。

娘婿から連絡があり、すぐに私の兄姉はじめ、生長の家の信徒の皆様にご連絡しました。皆様はすぐに祈ってください、京都に住む姉はすぐに宇治にファックスで神癒祈願を頼んでくれま

した。日赤では集中治療室で懸命に処置をしていたとき、一命を取り留めました。後から聞いた話では、搬送時には自発呼吸も意識もなく、血圧も測れずショック状態だったそうです。

翌朝、面会した娘はゆっくりですが会話もでき、涙の対面となりました。看護師さんから「私が今まで見てきた大出血の患者さんで助かった人は、あなたが初めてです。しかも、こんなに早く回復されるのもすごい」と言われました。娘は十五リットルほど輸血したそうです。

多くの皆様の愛と祈りのおかげで命を頂き、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



〈海外からの礼状〉

元夫の心臓病の手術が成功

C. K 〈女性〉

元夫の心臓病を祈ってください、ありがとうございました。六月中旬入院し、神癒祈願を申し込みました。約一週間後に肺に溜まった水を抜く手術を行いました。その後また水が溜まり、七月上旬にペースメーカーを入れる手術を行いました。体重が十五キロ減ったようですが、八月上旬に無事退院することができました。本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。



◆ 10月 宇治別格本山で行われる行事 ◆

- 11日(水)10:00～ 自然災害並びに
世界規模感染症慰霊塔月次祭
- 13日(金)10:00～ 宝蔵神社月次祭
全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
- 15日(日)15:30～ 先祖・流産児供養祭 ※参列可
- 19日(木)10:00～ 末一稻荷神社月次祭
精霊招魂神社月次祭



※「先祖・流産児供養祭」以外はすべて無参列となっております。
参列はご遠慮ください。



「先祖・流産児供養祭」は「ご先祖と共に喜びの一日講話」における行事として開催されますが、一日講話に参加されていない方でもご参列いただけます。ぜひご参列ください。

※供養祭における霊牌奉納をご希望の方は、当日午後2時30分までに大拝殿1階お受け所までお出してください。

★オンライン個人指導(無料)のご案内★

時間 : 9:20～12:00、13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補
岡田浩二本部講師補

(担当講師のご希望はお受けできません)

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：

メールアドレス rensei@uji-sni.jp、または
Facebookページ「生長の家宇治別格本山」までメ
ッセージをお願い致します。メッセージにお名前・
電話番号・ご希望日時を記入し、ご送信ください。
担当講師等の連絡事項を返信いたします。



練成会は「令和5年10月まで中止」が決定
しております。再開につきましては、
ホームページまたFacebookで確認する
か、お電話でお問い合わせください。
練成会再開までは、土日に「ご先祖と共
に喜びの一日講話」を開催いたします。



宗教学 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。